

開発科目「グローバルライフ」について (2023年度版)

本校では、グローバルイシューに対して「当事者性」をもって取り組んでいくこと、そのためには様々な現場を訪れ1次情報に触れることを重視している。しかし、すべての高校生がそのような多くの現場で学ぶことはできない。そのため、「グローバルライフ」では、すべての生徒がグローバルな課題と向き合い、世界の諸課題に対して当事者として関わっていきける素養を身に付けるために（地球市民性の醸成）、高等学校必修科目である「家庭基礎」をベースに開発を行っている。本科目は1年次生の必修科目として2単位で開設している。

本科目を開発するに至った背景に、「国際問題」「グローバル化」といった事柄に対して、一部の特別な人が関わるものだと考え自分事としてとらえられない生徒、そして教員も少なからずいる現状があげられる。この課題を解決するために、「日常生活がすでに世界とつながっている。これからは、誰もが世界とのつながりを考えたうえで生活をする必要がある」という当事者意識を芽生えさせる必要があると考えた。これを学校教育のなかで実現するには、生活課題から問題意識を育む家庭科の果たせる役割は大きく、そして家庭科と他教科が協働することでその可能性をさらに広げられるという考えのもと、本科目をSGHから引き続き実施している。

本科目の学習目標は、学習指導要領「家庭基礎」の目標に地球市民性を育むため、1) 日常生活の中から世界とのつながりを意識させること、2) 地球規模で考え、地球に暮らす一人としての意識を持たせることの2点を追加した。さらに地歴公民科、外国語科、国際科、農業科、工業科など複数の教科の教員で授業案の作成や授業運営を行った。今年度は4名の教員で授業を担当し、4クラス同時並行のローテーションで授業展開を行っている。

・本科目の目標

上記のような科目開発の背景をふまえ、本科目の目標を次のように設定している。

「人の一生、生活に関する学びを地球規模で考え、地球に暮らす一人としての意識を持たせる。家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得していく中で、日常生活の中から世界とのつながりを意識し、自分の生活、家庭、地域の生活課題を主体的に解決するとともに生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる」

「日本と世界とのつながりを理解し、これからの自分の生活を創造するための3つの力を身につける」

1) 日常生活の先にある世界を想像できる力 2)

日常生活から世界の課題を発見できる力 3) 自

分の考えを他者に伝え相互に共有できる力

これらの3つの力を身につけるため、教員による知識伝達以外にも「自ら調べ、課題を発見すること」「他者との意見共有」などの時間も重視している。

・学習内容

本来の「家庭基礎」における学習内容は多岐にわたる。そのため、家庭基礎で身につけさせたい概念などをふまえて、生徒が実感しやすく発展的に考えることのできる分野を絞り、開発していくこととした。最終的に、衣分野、食分野、社会との共生分野、生活とグローバル課題を考える分野の4分野で内容を構成した。本科目では、いかに“自分のこと”としてとらえられるかを大切に、身近なことから考え続けていくことを願い、題材を選定している。（年間学習計画参照）

R5 グローバルライフ 年間計画 (案)

					1 学期				
月	日	曜	回	学校行事	A組	B組	C組	D組	
					学習項目	学習項目	学習項目	学習項目	
4	17	月	1	授業開始	1) 事前アンケート、ガイダンス				
	24	月	2		2) DVD視聴「ファストファッション」				
5	1	月	3		1-1)衣①	1-1)食①	1-1)共生①	1-1)生活とグローバル課題①	
	8	月	4		1-2)衣②	1-2)食②	1-2)共生②	1-2)生活とグローバル課題②	
	15	月	5	教育実習着任式	1-3)衣③	1-3)食③	1-3)共生③	1-3)生活とグローバル課題③	
	22	月		体育祭代休					
	29	月	6		1-4)衣④	1-4)食④	1-4)共生④	1-4)生活とグローバル課題④	
6	5	月	7		1-5)衣⑤	1-5)食⑤	1-5)共生⑤	1-5)生活とグローバル課題⑤	
	12	月	8		3) やさしい日本語で伝える～				
	19	月	9		4) 勝浦信幸先生講演「地域社会における外国人との関わり」				
26-29期末考査					1 ターム目考査の代わりに課題レポートメ切「6月19日(月)」				
7	3	火	10		5) 企業講演会 (エシカル消費、SDGsに関する取り組み)				
					2 学期				
9	4	月	1		2-1)食①	2-1)共生①	2-1)生活とグローバル課題①	2-1)衣①	
	11	月		黎明祭片付け					
	13	水	2	月曜授業	2-2)食②	2-2)共生②	2-2)生活とグローバル課題②	2-2)衣②	
	18	水		敬老の日					
	25	月	3		2-3)食③	2-3)共生③	2-3)生活とグローバル課題③	2-3)衣③	
10	2	月	4		2-4)食④	2-4)共生④	2-4)生活とグローバル課題④	2-4)衣④	
	9			スポーツの日					
10	16	月	5		2-5)食⑤	2-5)共生⑤	2-5)生活とグローバル課題⑤	2-5)衣⑤	
	27-30期末考査					3 ターム目の課題レポートメ切「12月4日(月)」			
	23	月	6		3-1)共生①	3-1)生活とグローバル課題①	3-1)衣①	3-1)食①	
	30	月	7		3-2)共生②	3-2)生活とグローバル課題②	3-2)衣②	3-2)食②	
	6	月	8		3-3)共生③	3-3)生活とグローバル課題③	3-3)衣③	3-3)食③	
	13	月	9		3-4)共生④	3-4)生活とグローバル課題④	3-4)衣④	3-4)食④	
	20	月	10		3-5)共生⑤	3-5)生活とグローバル課題⑤	3-5)衣⑤	3-5)食⑤	
					3 学期				
12	4	月	1		4-1)生活とグローバル課題①	4-1)衣①	4-1)食①	4-1)共生①	
	11	月	2		4-2)生活とグローバル課題②	4-2)衣②	4-2)食①	4-2)共生②	
	18	月	3		4-3)生活とグローバル課題③	4-3)衣③	4-3)食①	4-3)共生③	
	15	月	4		4-4)生活とグローバル課題④	4-4)衣④	4-4)食①	4-4)共生④	
	22	月		午後授業なし					
1	29	月	5		4-5)生活とグローバル課題⑤	4-5)衣⑤	4-5)食①	4-5)共生⑤	
	5	月	6		6) 1枚の写真と向き合い、自分の日常生活と世界とのつながりを考えてみよう				
	12	月		建国記念日振替休日					
	14	水	7	月曜授業	7) ミニストーリー作成				
	19	月	8		8) 各クラスで発表				
26-29期末考査					4 ターム目の課題レポートメ切「3月4日(月)」				
3	4	月	9		9) クラス代表の発表、1年間のまとめ、事後アンケート				

・グローバルライフの評価等

1) 文部科学省および環境省が中心となり推進している、ESD推進ネットワークについて、2022年2月に、ESD推進ネットワーク活動可視化タスクフォースにより、学校教育、社会教育拠点、ビジネスセクターの3領域の連携を重点とし、推進戦略を立ててESD (SDGs教育)の導入・実践支援を行うことの重要性が示された※1。本校においては、教育活動全体でビジネスセクター、生涯教育、啓発、社会教育セクターと共同し授業を実施しており、全国のモデルケースになりえると考えている。グローバルライフはその中核となる科目であり、SDGsの推進のためにも欠くことのできない科目である。

<※1 <https://esdcenter.jp/wp-content/uploads/2022/02/1b5d14b4516187df3d7113008a3f0895.pdf>>

2) グローバルライフは、生徒の地球市民性を向上させるために1年次で実施している。この科目によって生徒のSDGs認知度の向上、SDGsの達成に向けた行動力の向上が確認されている。また、1年次で学習することにより、2年次、3年次での探求学習にむけた生徒の学びの基盤になることも確認されている(校内の調査—卒業時点でのオンライン調査)。2022年から全国の高等学校で導入された総合的な探究の時間の推進にも資する科目である。

3) グローバルライフの授業を1年間受講した生徒(2022年度入学生)へ記述式のアンケートを実施した。(次項参照)

どの授業が印象に残っていますか？ (理由とともに回答してください。)	授業をきっかけになにか行動が変わったことはありますか？	授業をきっかけになにか意識が変わったことはありますか？	グローバルライフの授業でどんな力がついたと思いますか？	グローバルライフの授業についての感想を自由に書いてください。
衣生活(ディベートという未知の体験をしたから)	特になし	ファストファッションに頼るのをやめようと思った。	社会を見通す力(社会課題に敏感になった)	今まで思っていた以上に社会課題は身近にあって、そのうちのいくつかは自分たちの意識次第で解決できることがわかった。これからは社会における利益を考慮行動しようと思いました。
農場散策	筑坂には色々な植物があると知り興味を持った。	環境を変えるためには私たちのいい選択がかかっていると知った。	地球温暖化を解決するための知識やSDGsの基本知識をまとめた発展的な知識を身につけた。	環境問題や人権問題など地球で起きている様々な深刻な問題を解決するための自分の意見を持ち発表することができるようになった。また、意見を根拠に基づき明確に提示することができるようになった。
筑坂の植物を全部見に行く授業が1番印象に残っています！理由は何んな植物？沢山の植物があることを知れたのと、どこから来た植物なのかを紙に記したからです！	最近ではエシカル商品を買うようになりました！特に無印良品の商品はエシカル商品が多いと知ったのでこの間はトップコートとマニキュアを買いました！	無印良品のことをテレビで見ていると、「あ、エシカル商品だ」って思えるようになりました！	世界の環境？的な問題について知ることが出来たことと身近なものに課題に繋がる要素を含むものが使われていることを知ってこれは環境に良くないやつだ！と分かるようになりました。	普通科高校にはない科目なので、不思議な感じの内容でプレゼンテーションも沢山あって初めはわからない発表も回を追うごとに理解を深めたりと、まためったにないやっ！と分かるようになりました。成長を感じました！
共生社会についてのプレゼンテーションなぜなら自分が知っていたけれども詳しく共生社会についてプレゼンテーションする機会がなくて完全理解することが出来たから。	批判的思考をすることが増えた	物事を多角的に捉えることが増えた	基本的な物事の考え方が変わったと思う。	普段しないようなことをという機会にすることで物事に対する理解を深めることが出来て充実していた授業だと思った。
建元先生のバーム油の話。私達の身の回りに使われている油が、森林伐採や過酷な労働問題に繋がっていることを知れたから。	積極的に環境にいい商品を選ぶようになった。	この商品はどこからどのようなルートでどうやって私達の手元に来たのか、その過程を考えたながら行動するようになった。	自分の身の回りに関する環境や、人々へのどのような影響があるかを考え、正しい知識を身に付けて、その知識を伝えていく力。	1年間ありがとうございました。環境や食、衣を国際的に幅広く学ぶことが出来ました。
衣分野のディベート	フードロスを出さないように、食べ残しをしないようにしたり、無駄に食品を買わないようになりました。	常に環境に良い行動をするように意識できました。	地球に優しい行動をする力	GIの授業を受けて、環境に関する情報をたくさん学びました。具体的には、今の地球の現状はどうなのか、どのよう行動したら環境に良いのかなどを学びました。GIで学んだことを活かして今後も意識してSDGsに取り組みしていきたいと思いました。
建元先生の農場実習です。日本と世界のつながりを調べる為に、実際にどこかの農場に行き、そこにある植物がどこから来たのかを調べました。意外にも、外国からの植物が多く、世界のつながりはとても身近なところにも存在しているのだと実感しました。	その日出土された食事は、しっかりと食べ切るようになりました。	ゴミの分別であったり、食品ロスであったり、身近なエシカル問題を自分のことのように感じるようになりました。	当事者意識を持つ力がついたと思います。	一年間、さまざまな分野から世界とのつながりを受けて、とても楽しかったです。
ケンタロさんのキリバスについての公演理由:キリバスの直面している課題について知り、環境問題解決のためにできることを考えるきっかけになったから。		地球で起こっていることに目を向けるようになった。		今までは地球が抱えている課題について考えることがなかったのですが、この授業を受けてから、環境問題などについて考える頻度が増えたように感じます。
エシカル消費についての授業 エシカル消費のことを知らなかったので興味が湧き、印象に残りました。	ある	ある	SDGsについて考える力	SDGsについて、中学でも少しは学習しましたが、浅かったのでもっと深く学習したのは初めてで、とても多くのことを学びました。世界での貧困や環境問題など、多くの問題があり、少しでも解決に近づけたらと思います。今後はSDGsの目標達成のために多くの環境問題や貧困問題などに積極的に取り組みたいです。
ファストファッションについての授業が印象に残っています。なぜなら、わたしは服について興味があったので、服に関する環境問題や労働問題についても、楽しく学べたし、ディベート形式なのも楽しかったからです。	服を綺麗に保つように使うようになった	服が無駄にならないように気をつけるようになった	問題を解決する力	全体的にグループワークや発表が多かったので、班の人たちと協力して楽しく学ぶことができました。
学校の畑や家庭を回って、どの植物がどの国から来たか、日本から出て行っているものかを調べる授業	様々なエシカル消費のマークがついている商品をお店で探しました。	自分とは関係ないと思っている世界の課題も、回り回って全て繋がっているんだなと思いました。さらに世界の出来事に関心を抱くようになりました。	持続可能な社会のために自分には何ができるのか、身近なことから考えることができました。	世界の課題から、身近な問題について自分ごととして考えることができました。特にバーム油は、その名前が知らなかったけど身近なものにたくさん使われていることを知り、問題点についても知ることができて良かったです。知らないままより、知って考え、実際に行動することが大切だと思いました。
建元先生の授業がよく印象に残っています。理由は、実際に農場を回って外国との関係性などを知って、日本だけで生きている訳ではないことを知り、またそれによって起こる問題などについて知って考えることが出来たから。	国産の食べ物や食料、地産地消をしようと思った。	あまり外国産のものではなく、国産のものを買い取るようになった。	日本と外国の関係性を知って、それについて考えたり、解決策を生み出した力や行動力がついた。	グループワークとかも多すぎてとても楽しかったです。みんなの問題に向き合って考えることで自分の意識や行動を変えることが出来ました。来年も頑張ります。
建元先生の授業で学校にある植物を観察したこと。	色々なものの原産地、原産国を前より調べるようになった。	6の回答の行動から、地域や国が分かったらならその場所の特徴まで考えるようになった。	個人ではなくて協働してSDGs達成のためにどう行動すべきか考える力	4つの単元がありましたが授業体制やプリントなど、どの単元もわかりやすく授業に積極的に参加して楽しかったです。レポートやプレゼンテーションも各単元であり、前でも発表する力も養われたと思います。
共生社会	世界の環境や行政に興味を持ち、ニュースをよく見るようになった	ゴミの分別	考える力	SDGsにもっと興味があったけれど、SDGsを通して、世界の状況について興味を持ちようになりました。これからは自分より良く過ごせる世界を考えていきたいです。
衣文化の授業での、ファストファッションに関するディベート。	ファストファッションの服をあまり選ばなくなった。	製品の背景まで考えて物を買うようになった。	自分が将来生きていくために必要な生活力がついたと思います。	中学校の時よりも詳しく、原料や布の種類、日本食の定義などを知ることができて良かったです。ディベートや、班での発表を通して、将来取り組むべき課題を考えて話し合うことができて楽しかったです。これから生きていく上で、知っておくべきことを学ぶことができたので、グローバルライフで学んだことを忘れずに、生活していきたいです。
建元先生の授業で、日本と各国の繋がりについて知ることができ、とても印象に残りました。	自分の事だけでなく、他国との繋がりを考えて行動するようになりました。	自分の買った商品に問題意識を持ち、商品のマークを見つけて商品を選ぶようになりました。	様々な視点から物事を見る力がついたらと思います。	私は、海外の文化や生活に興味があったので、日本の事を海外と繋げて考えることができるグローバルライフの授業はとても面白かったです。また、海外と日本の繋がりを考えることにより、多角的な視点で1つの物事について考える力をつけることができました。普段の生活でも、グローバルライフで習ったことを思い出して行動できたらいいと思います。
農場歩いたこと 筑坂の農場をちゃんと歩いたことがなく、ソークワーターが育ててあったり、鶏を育てられる環境があったりと驚きがいっぱいだった。	環境に配慮した商品や、児童労働などの問題に取り組んでいる商品を少しずつ買うようになった	6と同じように、そういった商品を探そうになった	SDGsについてより考えられるようになった	SDGsは名前しか聞いたことがなく、どんな内容なのか全く分かっていなかった。しかし、グローバルライフの授業を受けてから、SDGsの身中をほとんど知り、少しずつSDGsを考えた生活ができるようになった。
衣の授業でディベートをしたことです。初めてのディベートだったこともあって、準備など大変だったけれど、上手くディベートすることが出来たからです。	授業で習ったことに関するものがテレビで流れていたらそれを見たり、自分で行動できることはしたりしています。	日本と世界の環境問題にもっと興味を持つようになりました。	日本だけでなく、他の国と比べて見る力がついたと思います。	今世界で問題になっている環境問題やSDGsのことを、中学生の時よりも知ることが出来ました。沢山の情報や現状をグローバルライフの授業を通して知ることが出来たので、そこから自分が出来ることを積極的にやりたいと思います。
写真を選んでグループを作って発表。各班表現の仕方や感じ方が異なるのでそれぞれ面白い発表で、当事者意識も芽生えたから。	得た知識を行動に移す。些細なことから実践する。	買い物でも賞味期限・消費期限を確認したり、買いたくないように考えて買わないようにしています。	他人事としてではなく、自分に関わるということや当事者意識を持つという力が付いた。	今まで中学校でもSDGsについては触れてきたが、解決策をただ考えるだけでなく行動に移すことができていなかったが、小さなことから行動していくという考えが生まれ、行動に移すことができているのでとても良かったと思う。

自分の本心でない側について討論することで、新しい見方が身についたので、ファストファッションについてのディベートが印象に残っている。	ファストファッションの授業をきっかけに、安すぎる服は買わないようになった。	日本の食料自給率の問題点を学び、自分の国の物を食べる事がいかに大切か知り、できる限り日本の物を食べようという意識になった。	様々な観点で物事を見れる力が付いたと思う。	グループワークが多く、とても楽しくて、様々な発見ができた授業でした。1年間楽しい授業をして頂きありがとうございます。
建元先生の学校の農場とかの案内学校に生える植物で、知らないことも沢山あったし、初めて知った知識も沢山あって楽しかった。	以前よりも、環境について意識するようになり、エシカル商品を目にした時に、買うようになった	フードロスを減らすために、残さず食べようとするようになった	社会問題をグローバルな視点で考え、視野を広くして多面的に物事を考える事ができる	中学の頃は学べなかった、世界の社会問題について、深く学ぶことが出来て楽しかった。自分の将来やりたいこともたくさん増えて、自分のためや、人間やうぶつ、地球のためにできることを自分なりに探していきたい。
ファストファッションについてのディベートの授業で、ファストファッションに対して否定する立場で意見を述べたこと。	フェアトレード商品を見つけたと買ってみたいと思ったり興味がわくようになった。	食べ残しや水の出しっぱなしなど小さな取り組みを心がけるようになった。	世界で起こっている環境問題屋労働問題などの課題をSDGsに結び付けて考え、地球のひとりとして解決策を考えようとする力が付いた。	GLの授業では日本以外の世界の暮らしについて調べたり、その情報から課題を見つけたりそれぞれの生活を想像したりすることができるようになりました。一つ一つの授業が社会問題に対して考えるきっかけとなったので良かったです。
建元先生が学校の農場を案内して、色々な生き物の繋がりを話してくれた授業。理由は、農場のただけでも世界との繋がりがあるということが実感できて楽しかったから。	スーパーで紙パッケージのものを選んだり、環境に少し配慮するようになった。	人に優しい商品を探すようになった。	世界との繋がりを考える力。	正解とかはあまりなくて、自分たちの考えが求められるというのが新鮮で、答えが分からない問題に対して、自分ですべてを考えて出してみようと思うようになった。
筑坂の植物を見て回る身近な環境で様々な植物を見ることが出来て楽しく、世界と繋がっていることを実感できたから。	さまざまなつながりを通して今の豊かな生活があると感じ、衣食住全てにおいて環境や人に配慮した生活を心がけようとしている。	世界には私よりも苦しんでいる人がいて、その人たちのことを自分と離れて考えず、自分にも関係があると考えようになった。	身近なところから世界へのつながりを考える力	普段の生活ではなかなか考えることが出来て、新たな考え方や視点を獲得することが出来た。
衣分野のディベートファストファッションについて調べ興味を持った。	ネットで購入する時もサイズや素材、レビューをしっかり見るようになった	服についてより考えて出来るだけ着ない服がないようにしようと思意識した。	情報収集能力	四つの分野を通して社会とのつながりや私たちがどのように行動しなければならぬのか考えることができた。
衣分野でのディベートディベートをやったことがなくて、ディベートの難しさを理解することができたり、情報をたくさん用意しておかないといけないからファストファッションについてより理解が深まったから	エシカル商品であるかどうかを買い物のときに気にしながら買い物するようになった。	SDGsに反している行動を見つけたときにSDGsにはんしているな～と感じるようになった。	SDGsを日頃の生活と結びつける力	4分野の授業をうけていろいろな知識を得ることができた。ここで学んだことを日常生活で繋げてSDGsの達成に少しでも貢献できるように生活していきたいと感じるようになった。
ファストファッションのディベート	たまに、服のタグの表示や、食品の表示を見るようになった。	普段の暮らしは常に世界とつながっているということ。	衣食住についての知識や、発表のスキルが身についたと思う。	衣食住それぞれの授業を通して、世界との繋がりが感じることが出来たとと思います。発表も頑張れたと思います。社会課題と私たちの生活の繋がりを意識してこれからも生活していきたいです。
環境問題について、実際に物を持ってきて見たり環境について考えたりしたこと。	生活の中で「いまこれはCO2排出されているんだ」と考えて意識してエアコンを弱めるなどの行動をしている。	自分が地球温暖化に与えている影響を意識して減らそうと努力している。	よりSDGsについて考えることができるようになった。またチームワーク能力を向上させることができた。	生活に必要なことをたくさん学べてよかった。
日本の食について、日本の食の現状を細かなところまで学ぶことができたから。	食べられる分だけ取ることと手前から食品を取ることを	食品ロスを極力減らすように意識することができた。	現在の社会について深く考える力	どの分野も共通点があることを学べたので、とても充実した時間だった。
日本の食の授業理由は、日本の食問題や海外の食の問題について知ることができたから。校内の畑や林を散策したこと。身近な学校から外来種やオーガニックの農業について考えた。また、オーガニックとスーパーの農産物どちらがこれからは良いとされていくのかを考えたきっかけになった。	なるべく国産の野菜を買うようになった。	ゴミの分別を意識するようになった。	生活の上で社会問題を解決する力。	今後はGLで学んだことを生かしていこうと思っています。
服の授業が一番印象に残っている。実際に自分の服を見たり、相手の服を見たりして身近さを感じる事ができたから。また、ディベートが楽しかったから。	買い物の際に、商品を選ぶ基準が値段だけではなく	SDGsと日常生活は意外と繋がっていた	協働力、いつも一人でやった方がうまくいくみたいな考え方だったので	SDGsは解決できるのでしょうか…認知が深かったし、最近ではメディアでの取り上げも減ってきているように感じます。人類みんな危機感を持った時にGL受けたほうがいいと思う。
エシカルマークについての授業。普段何気なく見ているマークがエシカルに関するマークで驚いたので。また、授業を受けてからはなるべくエシカルマークがついているのを見たり、家にあるものについているものがないかなど、自分にとって身近にすることができたからです。	スーパーで前にもあるものを取る	服を洗う時にソールを見ることが意識するようになった	パワーポイントでまとめて発表する力	レポートを書く機会が多くて、自分の意見をまとめることが上手くなったと思うのでよかったです。
Dr. Dollyの授業。分らなかった部分も多かったけど、インドネシアの生態の現状、スマートフォンについてなど知らないことを知れたから	ゴミの分別などしっかり考えるようになった	買い物をすると認証マークあるかなと見るようになった	世界のことについて、写真や服など様々なものを通して考える力	GLは自分の興味を引いてくれる内容が多く、どの授業よりも積極的に前向きに取り組んでいました。地球について学び、自分の中で意識も良い方向に変えることができとても充実した科目であったと感じています。
衣分野のディベートが印象的です。理由は、6人で意見を持ち寄り相手からの意見を踏まえようという主張を考えられるようにたくさん話し合いました。結果は負けましたが、楽しかったです。	食品ロスを一切出さないようになりました。	地球の環境問題の解決に対して肯定的になった。	発想力。課題解決能力。コミュニケーション能力。プレゼン能力。	1つ1つの授業が違う内容で、面白かった。また、その中でも、ディベートをしたり、内容が違う中でも内容に向かうための考え方も違うことが自分を成長させる一つになったと思います。
全体で発表をした。写真を見て作ったプレゼンテーションが一番印象に残っています。	分別をすることが積極的になった。また、分別されていないものを見ても分別しちゃう。	環境を配慮したマークが付いているものに惹かれるようになった。	環境への配慮能力や、先を見る力。	日本や世界のまじり現状に知ることができて面白かった。自分も配慮して行動ができる様になりたいと思った。
バーム油の授業です。初めてバーム油の存在を知って自分たちが使っていることがわかったから。また、今まで知らなかったことでも印象に残ったから。	バーム油について日頃から考える様になった。	環境や食品ロスについて考える様になった。	ディベートをしたり、発表したりして語彙力は身についたと思う。	衣食住に関する、様々な知識を身につけることが出来ました。2,3年次の一般選択科目でも家庭科を選択しているから、今後より深く広い知識を蓄えていきたいと思っています。
食の授業です。日本の食料自給率の低さや、大量の食料が廃棄されている現実を知りました。	野菜の本来捨てられてしまう部分を利用した使い切りレシピで、料理を作るようになりました。	日々のご飯を残さず食べようという意識を常に持つようになりました。	生活を上手に上手に楽しくて力が付いたと思います。また、様々なプロジェクトを通して、プレゼン力もつきました。	家庭科のような感覚だと思っていましたが、1年間で世界について当事者性を持ち、課題解決のためにできることを学べる貴重な授業だったと思うことができました。小論文を書くことがなかなか大変でしたが学んだことから自分なりの考えを出すことが出来たので良かったです。
地域共生について考えたことを紙芝居にしてクラスに発表する授業。初めて具体的な現状や解決策について考えた授業だったから。様々な問題には繋がりがあろうというところに気づき、その解決策が筑坂でも実行できると感じましたから。	今まで以上に二酸化炭素の排出を減らすことできた。エアコンの設定温度を調節し、公共交通機関の利用が増えた。	環境問題に目を向ける意識が高まった。他の授業でも習ったことを活かせる意識をしている。	当事者性と客観視。問題に対しての意識が高まった。	最初はグローバルライフという名前を聞いて、全くわからなかったけど、授業を何度もするうちにSDGsなど、環境についてたくさん考えるようになりました！
身近な物で、環境に配慮した物を発表する授業。理由は、意外と環境に配慮した物はたくさんあり、気付けずに使っていたことがわかってびっくりしたから。意外な物がたくさんあって、面白かった。	食べ残しが減った。	ゴミの分別を気にかけるようになった	環境に配慮した行動力が付いた	ジャンル別の知識を沢山知れることができたので、とても素晴らしい授業だと思います。また、2年次のT-GAPでも使えそうなところもありました。1年間ありがとうございました！一年間ありがとうございました。GLでは、家庭科以外にも世界の様々な問題について考えることができています。普段の何気ない行動が大きな問題に繋がっているということに改めて気がつくことができました。この学んだことを忘れずに2年生で生かしていきたいです。
建元先生の筑坂を歩き回る授業です。植物の種類を実際に見れたから。	お店などで、SDgsに関連するものに意識的に向かって製品を見ている。	SDgsに関連するものに目を見張るようになった。	様々なジャンルの知識力と、それらを表現する力	
食の授業で、世界では日本人が全員毎日、3〜5杯の茶碗のお米をフードロスしているということがとても印象に残りました。	なるべくエシカル商品を買おうと、値段だけでなくマークも気にするようになりました。	暖房を、そんな寒くない日はつけずに家にでは着込みました。	その問題が、どのようにして発生して、どうすれば解決するのか、考える力がつきました。	